



自治労HP



ご意見
フォーム



ち35

自治労中央機関紙

発行所

全日本自治団体労働組合
東京都千代田区六番町1
TEL 03-3263-0273
FAX 03-5210-7422
定価一部30円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)

第97回 定期大会

石上千博新委員長を先頭に 全組合員で一步前へ踏み出そう



北海道らしからぬ暑さを吹き飛ばす、代議員の熱気と石上新委員長の「団結がんばろう」

川本淳中央執行委員長に

報告に対する質疑では、

(案)は青木真理子副中央

榎本朋子さん(前総合企画

による本部あいさつ(2面に
別掲)に続き、来賓として
連合の清水秀行事務局長が
あいさつ。立憲民主党の泉
健太代表はビデオメッセージ
を寄せ、「立憲民主党は
ベーシックサービスを拡充
する『共存共栄』の政治へ
の転換を進める。自治労と
タッグを組んで、解散総選
挙、参議院選挙の勝利へ奮
闘する決意だ」と述べた。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

2025年度運動方針
第1号議案・2024-
2025年度運動方針
(案)を藤森久次副中央執
行委員長が提案したのをは
じめ、第2号議案・当面の
闘争方針(案)は伊藤書記
長の、第3号議案・第5
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)の総括と「第6
次組織強化・拡大のための
推進計画(案)は藤森副
中央執行委員長が、第4号
議案・「自治労ジェンダー
平等推進計画(案)」と第
5号議案・第27回参議院選
挙闘争の推進について

2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

執行委員長が、第6号議
案・2024年度一般会
計・特別会計予算(案)は
木村書記次長が、それぞれ
提案した(議案・報告の一
覧、下段囲み)。

自治労は8月28-30日の3日間、北海道函館市で第97回定期大会を開催した。
メインスローガンは「声を力に、一步前へ」。4年ぶりの参加者数の制限の
ない対面での今大会には、全国から3400人の代議員・傍聴者が出席。第1
号議案「2024-2025年度運動方針(案)」をはじめとする方針案が提案
され、可決・決定された。また、2025年に行われる第27回参議院議員選
挙に、現職の組織内参議院議員・岸まさこ(立憲民主党比例代表)を擁立す
ることを確認した。



石上千博新委員長あいさつ 多くの議論を交わしながら 自信・勇気・元気を持って 自治労運動を強めよう

今大会では、多くのご意見やさまざま
な課題が提起された。一つあげると
すると、組織人員の減少による組織の
縮小だ。これは自治労の危機である。
多くの代議員から発言があったこの課
題は、自治労全体で乗り越えていかな
ければならないと認識している。この
課題を違う角度から見れば、もう一つ

の危機は、自治労運動を少しでも前へ
進めようとしている役員が減少してい
る、ということだ。減少が進めば運動の
前進が不可能となる。
各地域や職場でさまざまな役員を
担っていただいている皆さんが、自治
労を支えている。皆さんのそばで寄り
添い、一緒に進んでいくその役割を本

部は一生懸命果たしていきたい。皆さ
んが自信を持って、勇気を持って、元
気を持って運動に関わっていただけるよ
うに、引き続き自治労運動を強化し、確
立をしていきたい。そのために皆さん
と多くの議論を交わしていきたい。全
員で一步前へ出る運動に取り組んでい
こう。

北海道本部・自治労富良野市労連

1964年生まれ。83年富良野市に入職。
94年上川ブロック事務局長、2000年自
治労富良野市労連執行委員長、2003年
北海道本部執行委員、2009年自治労本
部総合政治政策局長、2011年自治労本
部総合組織局長、2013年自治労本部総
合政治政策局長を経て、2019年より連
合本部副事務局長。

提案・決定された報告・議案

- 【議案】
- 第1号議案 2024-2025年度運動方針(案)
- 第2号議案 当面の闘争方針(案)
- 第3号議案 「第5次組織強化・拡大のための推進計画」の総括と「第6次組織強化・拡大のための推進計画」(案)
- 第4号議案 「自治労ジェンダー平等推進計画」(案)
- 第5号議案 第27回参議院選挙闘争の推進について(案)
- 第6号議案 2024年度一般会計・特別会計予算(案)
- 第7号議案 第98回定期大会(2024年中間年大会)の開催地の内定について
- 第8号議案 特別中央執行委員等の選任について
- 【報告】
- 一般経過報告
- 2023年度一般会計・特別会計決算報告
- 監査報告
- 自治労共済推進本部事業活動報告

岸まきこ ~決意表明~

現場の最前線の声を国政へ



第5号議案「第27回参議院選挙闘争の推進について」が決定されたことを受け、立憲民主党から自治労組織内候補として擁立する岸まきこ参議院議員が決意を表明。「まだまだ私にはやりたいことがある。組合員の声を届けなければ、という想いは強くなっている。現場の最前線で働く組合員、家族、退職者など



藤森副委員長



青木副委員長



伊藤書記長

の政策制度実現にむけ全力で走り続けることをお誓いする」と力強く述べた。

2023年度新規加盟組合等			
単組	支部・評議会等		
県誌	単組名	県誌	支部・評議会等名
北海道	ホテルポールスター札幌職員労働組合	滋賀	自治労滋賀民間保育園等職員ユニオン 絆歌会労働組合
北海道	江別市立病院労働組合	滋賀	自治労滋賀公共サービスユニオン 草津市スポーツ振興事業体労働組合
兵庫	宝塚市社会福祉協議会労働組合	徳島	美波町職員労働組合 会計年度部会
鳥取	智頭町社会福祉協議会労働組合	福岡	福岡県社会福祉労働組合 筑前町社会福祉協議会労働組合
徳島	公益財団法人徳島市学校給食会職員労働組合	鹿児島	瀬戸内町職員組合 会計年度任用職員部

答弁 組織強化、ジェンダー平等へ 自治労総体で運動前進を

賃金闘争について、今年度の報告は組合員の生活実態を鑑みれば底納得できない。引き続き人勸対策を強化する。同時に各単組の交渉力の強化も重要だ。23確定闘争でも現場の声を丁寧

に集約し、要求・交渉・妥結にむけた取り組みの強化をお願いする。

「給与制度の整備」については、地方で働く職員にとっては、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築と参院選勝利へ 組合員の声と力を結集しよう

和運動等の課題に関連して「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

「改憲の動きに対し憲法学習会を実施している」

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

賃金闘争の再構築については、実態把握分析を基礎とし自治労総体で取り組むことのできる賃金闘争の確保を求めている。

川本 淳 中央執行委員長あいさつ 組合員の「声」集め 現状より一步「前」へ



人事院は8月7日、月例給・一時金の引き上げを勧告しました。秋の自治体確定闘争に産別統一闘争として、単組・県本部・本部が一体となって全力で取り組みます。

この間、新採組織率の低下、脱退者の増加などを要因として組合員の減少が続いています。コロナ禍で停滞した単組の活動を再度活性化し、組織の強化をはかっていくことが喫緊の課題です。

2024-2025年度運動方針のメインスローガンは「声を力に、一歩前へ」としました。組合員一人ひとりの「声」を集め、それを組織の「力」に変え、日常的な組合活動を展開し、職場の課題を「一歩前へ」と進め、運動を現状よりも前へ進めていくことをめざす、そうした思いを込めています。

岸田政権は安全保障や原発政策など、国の根幹に関わる政策を次々と大

きく転換し、多くの重要法案を十分な議論がない中で強引に成立させてきました。独断的な国会運営と政策決定を許さない、緊張感ある政治状況とするためにも、強い野党が存在が必要です。

第27回参議院選挙には、現自治労組織内参議院議員の岸まきこを再び、立憲民主党から擁立することを、今大会で提案します。自治労が掲げる政策の実現、「地域公共サービス」の維持・発展、組合員の声を国政に届けるためにも、何となく岸まきこを、再び自治労の代表として国政の場に送らなければなりません。

代議員の皆さんの活発な討論、真摯な議論で本部方針を補強いただくことをお願いし、中央執行委員会を代表してのあいさつとします。

第1号議案 2024-2025年度運動方針(案) 藤森副委員長 「声を力に、一歩前へ」をメインスローガンに掲げ、職場における助けあい・支えあいと要求・交渉による労働組合の役割の発揮、世論の理解と共感を背景とした質の高い公共サービスの実現、平和・人権を守る運動強化および組合活動と政治の日常的な関わりあい、の3点を重点課題に設定し、運動の前進を提起した。

第2号議案 当面の闘争方針(案) 伊藤書記長 今定期大会以降、次期中央委員会(2024年1月)までの具体的な取り組みを提起。2023自治体確定闘争の推進を中心に取り組みを提案した。

第3号議案 「第5次組織強化・拡大のための推進計画」の総括と「第6次組織強化・拡大のための推進計画」(案) 藤森副委員長 2023年9月から4年間を計画期間とし、①受領力・交渉力・発信力の強化、②同一職場で働く仲間の組織化による組織率の向上、③各級組織役員育成と次代を担う新たな人材の発掘、の3点を重点課題に、「単組活動底上げシート」を活用しながら、組織力の底上げにむけた取り組みの前進を提起した。

第4号議案 「自治労ジェンダー平等推進計画」(案) 青木副委員長 ジェンダー平等実現にむけ、組織に変化をもたらすといわれる30%以上の参画(クリティカル・マス)を意識した運動を提起。第1フェーズを2023年9月から4年間、第2フェーズを2027年9月から3年間とし、本部・県本部・単組における達成すべき目標を明示。また、女性参加を進めるための環境整備も提案した。

第5号議案 第27回参議院選挙闘争の推進について(案) 青木副委員長 岸まきこ現参議院議員を、立憲民主党より自治労組織内候補として擁立し、自治労の政策制度要求の実現をめざす。そのための具体的な取り組みを提起した。

第6号議案 2024年度一般会計・特別会計予算(案) 木村書記次長 2024年度予算の基本的考え方、各会計予算編成の概要等について提起した。

川本 淳 中央執行委員長 多様性が自治労の強み さまざまな声を力に 団結して組合活動の意義を共有しながら、人間関係を構築し、基本となる課題解決にむけた活動を強化することが重要だ。

沖縄県本部 宮里 勝 代議員 自治労はキラキラした 輝きを今こそ放とう 沖縄の辺野古新基地建設は、「地方のことは地方が決める」という地方自治の問題だ。参加と自己決定の自立的な社会の実現のため、自治労の旗の下に結果し、力を集めよう。

広島県本部 竹田 恵 代議員 現場に行こう仲間と話そう 平和な社会をつくるために 組織の強化拡大は、自治労運動の「二丁目一番地」だ。「第6次組織計画」にあるように、組合員のニーズを把握し、課題解決には組合が必要だということを意識的に発信することが必要だ。

幸せは、ひとりじゃつづけない。

団体生命共済 あなたの加入が 組織加入につながります

組織加入単組なら 持病があっても、入院中の組合員でも 新規に加入できます

組織加入単組なら 広げよう! たすけあいの輪!

入院中の組合員も 一律加入共済契約 (=60歳までの最低保障) に加入できる!

不明点があれば、まずは所属の組合にご連絡ください。

ごみん共済 NEWS 5121F043

ごみん共済(金労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

「ごみん共済 coop」は営利目的のない保障の生産として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込入で密着地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

※組合員の80%以上が加入している「組織加入県」では、都道府県内のすべての自治労組合を組織加入単組とみなします。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

声を力に、一步前へ

自治労本部
2024—2025年度執行体制

中央執行委員長



石上 千博
北海道本部・自治労富良野市労連

副中央執行委員長



木村 ひとみ
大阪府本部・大阪市職

副中央執行委員長



山崎 幸治
広島県本部・大竹市職労

書記長



伊藤 功
山形県本部・庄内町職労

書記次長



榎本 朋子
新潟県本部・直属支部

中央執行委員
(総合企画総務局長)



八巻 由美
福島県本部・福島市職労

中央執行委員
(総合労働局長)



林 鉄兵
大阪府本部・大阪市職

中央執行委員
(総合組織局長)



石井 利明
東京都本部・東久留米市職

中央執行委員
(総合政治政策局長)



森下 元
北海道本部・八雲町職労

中央執行委員
(企画局長)



山下 晃
直属支部

中央執行委員
(労働条件局長)



亀瀧 真人
島根県本部・安来市職労

中央執行委員
(法対労安局長)



上野 友里子
徳島県本部・徳島国保労組

中央執行委員
(強化拡大局長)



比田井 修
長野県本部・長野県立病院労組

中央執行委員
(強化拡大局長)



外山 律子
鹿児島県本部・薩摩川内市職労

中央執行委員
(強化拡大局長)



郷 孝幸
栃木県本部・鹿沼市職労

中央執行委員
(現業局長)



吉村 秀則
大阪府本部・大阪市従

中央執行委員
(公営企業局長)



福永 浩二
大阪府本部・豊中市上下水道労組

中央執行委員
(政労局長)



磯部 裕
社保労連・日本年金機構労組

中央執行委員
(全国一般局長)



亀崎 安弘
直属支部

中央執行委員
(青年部長)



児玉 聖史
長野県本部・千曲市職労

中央執行委員
(女性部長)



川辺 由利
富山県本部・富山県職労

中央執行委員
(政治局長)



佐藤 久美子
千葉県本部・市川市会計年度労組

中央執行委員
(政策局長)



氷室 佐由里
福岡県本部・八女市職労

中央執行委員
(連帯活動局長)



小林 郁子
三重県本部・亀山市職

中央執行委員
(衛生医療局長)



平山 春樹
兵庫県本部・明石市立病院労組

中央執行委員
(社会福祉局長)



門崎 正樹
北海道本部・自治労札幌市職連

中央執行委員
(都市交通局長)



青山 浩二
愛知県本部・名古屋交通労組

特別中央執行委員



佐保 昌一
大分県本部・佐伯市職労

中央執行委員
(衛生医療局長)



高柳 英喜
直属支部

中央執行委員
(社会福祉局長)



石井 英子
(公営競技評議会議長)
埼玉県本部・埼玉県競走労組

●監査委員

小川 純
秋田県本部・秋田県職連合

青木 雄次
群馬県本部・東吾妻町職

鴨野 浩一
富山県本部・富山県職労

増永 浩子
京都府本部・八幡市職労

富田 章史
岡山県本部・美咲町職労

中川 孝文
徳島県本部・美馬市職労連

よろしくお願ひいたします。